

死の質についての国際比較、2021年

(A Cross Country Comparison of the Quality of Death and Dying, 2021)

国が終末期（EOL）ケアをどれだけうまく提供しているかを比較して評価しようとした取り組みはほとんどありません。主に代理評価に基づいていた以前の研究の結果は、現在では時代遅れになっています。本講演では、意向に基づいた新しい尺度を活用して、終末期ケアの質について国（および香港と台湾）を体系的にランク付けおよび格付けする取り組みの結果を示します。私たちは世界中の国の専門家を対象に調査を行い、終末期ケアの13の主要な指標について自国のパフォーマンスを評価するように依頼しました。格付けは、最近亡くなった患者の介護者からの意向の重みと組み合わせて、全体的な終末期ケアに基づいて国をランク付けおよび等級付け（AからF）した加重スコアを生成しました。最終サンプルには、81か国を代表する181人の専門家からの回答が含まれており、2人以上の専門家が報告しています。本講演では、研究結果をお示しするとともに、国全体、特に高所得国と他の国との間の終末期ケアの質の大きな違いに焦点を当てます。

Hybrid 開催
(会場 + ZOOM)

参加費無料

講師

Eric Finkelstein 先生

シンガポール デューク-NUS医科大学 教授

日時

2022年8月15日（月）18:00～19:00

会場

東北大学東京分室

東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10階
<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/somu/tokyo/access.html>

申込

<https://forms.gle/3uKMba39sjAFkEGK7>

上記URLまたは右記QRコードより事前にお申込みください。後日、詳細をご案内致します。



期限

会場参加(先着30名): 2022年8月4日(木)
オンライン参加: 2022年8月9日(火)

《主催》

東北大学大学院医学系研究科保健学専攻緩和ケア看護学分野
miya@med.tohoku.ac.jp (担当:宮下)

《共催》

東北次世代がんプロ養成プラン
聖隷三方原病院 緩和支援治療科 (担当:森)